

2014年8月29日発行

・ J-COF 通信 ～ 9月1日から認証取得支援第2次公募が始まります ～ . . .

1. 最新ニュース

■平成26年度カーボン・オフセット認証取得支援第1次募集の採択結果について

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18535>

■「第4回カーボン・オフセット大賞」 エントリー募集中！

詳細・応募フォームはこちら

<http://www.carbonoffset-network.jp/award4th/index.html>

▽応募締切：2014年9月30日（火）※必着

▽表彰式：『エコプロダクツ2014（2014年12月12日 @東京ビッグサイト）』

---J-COF 出展イベント-----

■ツーリズム EXPO ジャパン

開催日：2014年9月27日（土）～28日（日）

開催場所：東京ビッグサイト東展示棟1・2・3・6ホール

<http://t-expo.jp/index.html>

---関連イベント-----

■第7回 CO-Net 公開セミナーのご案内

～気候変動リスクに対する国内外の取組・施策の最前線～

開催日：2014年9月10日（水）

時間：14:00-17:00

開催場所：東京国際フォーラム ガラス棟 G610 会議室

東京都千代田区丸の内3-5-1

申し込み：http://www.carbonoffset-network.jp/event_form_seminar.html?id=16

■交通・観光カーボンオフセット支援システム説明会

開催日：2014年10月1日（水）14:30～16:30

開催場所：東京都千代田区九段北4-2-25

アルカディア市ヶ谷6階「伊吹」

申し込み：http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon_offset/data/setumeikai_14.10.1.pdf

| 2. カーボン・オフセット関連制度

【カーボン・オフセット制度】

(<http://jcs.go.jp/>)

■2014年7月31日

オフセット・プロバイダー基準が改訂されました

http://jcs.go.jp/pdf/document/provider_kijun.pdf

《スケジュール》

カーボン・ニュートラル認証／計画登録／計画登録変更申請の締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_Neutral.pdf

プロバイダー・プログラム参加申請締切日、
及び各委員会の開催予定につきましては、
以下でご確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/schedule_opp.pdf

認証機関・予備審査機関登録申請の締切日は
以下で確認ください。

http://www.jcs.go.jp/pdf/application/offset/offset_schedule.pdf

《制度文書・申請書類》

〔改訂：2014年7月31日付〕

・オフセット・プロバイダー基準

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

<http://jcs.go.jp/document.html>

カーボン・オフセット認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-co.html>

カーボン・ニュートラル認証各種様式関連：<http://www.jcs.go.jp/certification-cn.html>

オフセット・プロバイダープログラム各種様式：<http://www.jcs.go.jp/certification-op.html>

《お問い合わせ先》

カーボン・オフセット制度事務局

TEL： 03-5425-3744 E-mail：jcs@4cj.org

【J-クレジット制度】

(<http://www.japancredit.go.jp/index.html>)

■2014年8月27日

売却希望クレジット一覧を追加しました

<http://www.japancredit.go.jp/menu03/sale.php>

《スケジュール》

申請書類提出締切日及び委員会開催予定日は、

以下でご確認ください。

http://japancredit.go.jp/committee_holding/post-1.html

《制度文書・方法論・申請書類》

改訂はございません。

★最新の文書類は下記 URL をご確認ください。

制度文書 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/rule.html>

方法論 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/methodology.html>

申請書類 URL : <http://www.japancredit.go.jp/menu04/application.html>

《お問い合わせ先》

下記 URL をご確認ください。

<http://japancredit.go.jp/contact/index.html>

【オフセット・クレジット（J-VER）制度】

(<http://www.j-ver.go.jp/index.html>)

《お問い合わせ先》

オフセット・クレジット（J-VER）制度事務局

TEL: 03-5425-3744 E-mail: jver@4cj.org

…編集後記…

植物園や自然公園など、自然や緑を楽しむ施設の運営には通常「電力」が不可欠であり、普通は電線で外部から供給を受けていますが「できるなら、オフグリッドで自然を楽しむ植物園をつくりたい」。そんな思いを形にした植物園がスコットランドにあるそうです。

スコットランドの首都エディンバラから南へ40キロほどに位置し、25ヘクタール（東京ドーム5個分）という敷地をもつ「ダウィック植物園（Dawyck botanic garden）では園内の池から水を引き、セダムという植物で屋根を葺いたタービン小屋で発電をしたところ発電量は12キロワット＝一般家庭8軒分ほどの電力を創り出せたそうです。園内のビジターセンターとその他のインフラすべての電力を賄いかつビジターセンターの暖房にはバイオマスボイラーを導入しオフグリッドだけでなくカーボンニュートラル

なエネルギー供給も実現した植物園なのだそうです。取組みの過程には困難もあり、約300年前に植えられたギンモミヤカラマツ、50メートルを超える高さのベイマツなど、多くの貴重な樹木の根を傷めないよう手掘りで配管工事を行うことからスタートしたそうですがスムーズにことが運べるようになったきっかけは、工事の途中でかつて水力発電に用いられていた陶器製の給水管が発見されたこと。先達たちがつくったそのインフラは、大きな樹木の根を避けるように配置され有効に活用できたのだそうです。19世紀のビクトリア朝時代から水力発電が発達していたというスコットランド。その伝統に新しい技術を加え持続可能な未来をつくりたいという思いが実現された素晴らしい取り組みだと思いました。

.....

■メール配信停止ご希望の方は以下のアドレスをクリックしてください。

<https://a00.hm-f.jp/index.php?action=C1&a=86&f=8&g=4&c=3602&code=cf78fd15a1bd9495e6ba33ffc208c5de>

■発行・編集■

カーボン・オフセットフォーラム(J-COF)事務局
一般社団法人海外環境協力センター(OECC)内
〒105-0003

東京都港区西新橋3-25-33 NP 御成門ビル3階

Mail: info@j-cof.org

Tel: 03-5776-0402

Fax: 03-5472-0145

URL: <http://www.j-cof.go.jp>

※このメールに書かれた内容の無断転載、無断複製を禁じます。